



日時	2024年12月17日 17:30				試合形式	90分				
会場	ニューベリー・アスレチック				ピッチ状態	天然芝				
日本代表			1	1 前半 0 後半	0 2	2	アルゼンチン代表			
警告・退場		後半	前半	チーム合計			前半	後半	警告・退場	
		1	5	6	シュート	14	5	9		
		4	5	9	GK	9	6	3		
		1	1	2	CK	2	1	1		
		6	4	10	直接FK	15	5	10		
		4	3	7	間接FK	1	1	0		
		4	3	7	(オフサイド*)	1	1	0		
		0	0	0	PK	1	0	1		

【日本】



【アルゼンチン】



【得点経過】

30分[日本]右サイドから犬塚がドリブルでペナルティエリアに侵入し、シュート。

84分[アルゼンチン]No.15のシュートをブロックしたところ、後ろから足がかかってしまいPK。No.5が左下に決める。

86分[アルゼンチン]右サイドからNo.18がペナルティエリアに侵入。折り返しのクロスにNo.14がコントロールからシュート。

【交代】

6 1分[日本]	IN NO. 1 6 原	⇔	OUT NO. 1 7 大久保
6 4分[日本]	IN NO. 5 福原	⇔	OUT NO. 7 武田
7 0分[日本]	IN NO. 9 小川	⇔	OUT NO. 1 4 下鶴
8 0分[日本]	IN NO. 1 5 梅村	⇔	OUT NO. 1 1 犬塚
8 1分[アルゼンチン]	IN NO. 1 6	⇔	OUT NO. 1 0
8 5分[アルゼンチン]	IN NO. 1 3	⇔	OUT NO. 4
分[アルゼンチン]	IN NO. 1 2	⇔	OUT NO. 1
8 7分[日本]	IN NO. 1 3 小才	⇔	OUT NO. 1 0 佐藤

ゲームコンセプト

全員攻撃・全員守備

攻撃コンセプト

- ・中央突破(3人コンビネーション)
- ・サイド崩し(ソロ)(コンビネーション)(ニアゾーン)
→ニア・プルバック・ファー
- ・ビルドアップ
→少ないタッチ+パススピード(緩急)+サポート

守備コンセプト

- ・1 vs 1で絶対に負けない
- ・前線、中盤の守備、ゴール前の守備
- ・クロス対応
- ・プレスバック

ゲーム内容

前半開始早々から日本はアルゼンチンのビルドアップに対して積極的にボールを奪いにいった。前半5分には、右サイドでボールを奪い、横井の縦パスから大久保がターンをし、そのままシュートを放つなど積極的にゴールに向かう姿勢が見られた。前半11分に、アルゼンチンGKがクロスボールのファンブルを日本が回収。下鶴がGKをかわしシュートを放つも惜しくも枠を捉えきれなかった。立て続けにゴールに迫り、遂に前半30分、ペナルティエリア近くでボールを奪い、犬塚がニア上に鋭いシュート突き刺し、先制点をもたらした。前半はアルゼンチンにシュートは打たれていたものの、チャンスらしいチャンスを作らせず、日本ペースで試合を運ぶことができた。

後半開始には、ゴール前で犬塚のボール奪取から決定的なチャンスを迎えるも決めきれず、流れがアルゼンチンに向いてしまう。押し込まれる場面も多く何とか粘り強く守備をし、耐え凌いでいた。しかし、後半39分にPKを献上し、同点に追いつかれてしまう。後半41分にもサイドを崩され、逆転ゴールを許してしまった。先制

から幾度も追加点のチャンスもあったものの決定力に欠けしまい、残り数分が耐え切れず、1-2 でファーストレグを落としてしまった。